



国土交通省

富山河川国道事務所

記者発表資料

平成27年12月8日
配布：県政記者クラブ
扱い：配布後解禁

神通川「桜の名所」で枯れた5本を伐採します

神通川左岸 神通大橋上下流(富山市五福)には、桜が植えられており、花見の頃には、市民の憩いの場となっています。植えられてから40年近くたっているものもあり、一部の桜で、枝木の枯れ、幹の腐食などが見られ、倒木の危険があることから、近日中に伐採することにします。

この度、神通川左岸165本の桜の木を樹木医の協力により生育診断したところ、幹の腐食など生育状態がきわめて悪く、倒木の恐れのある桜が5本確認され、樹木医の指導のもと伐採や枯れ枝の剪定を行います。

伐採作業実施中には、桜並木周辺の自転車道を一部規制することになります。ご不便をおかけしますが、ご協力よろしく申し上げます。



倒木の危険がある桜

お問い合わせ先

■ 有沢出張所長 桶川 勝功 TEL: 076-425-1042 (直通)
FAX: 076-422-8583



パレットとやま

国土交通省北陸地方整備局

富山河川国道事務所 Tel:076-443-4701(代)

〒930-0837 富山市奥田新町2番1号 <http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

【神通川左岸堤防にある桜（ソメイヨシノ）の状態調査の概要】

1. 調査日時 平成27年10月19日(月)
2. 場 所 富山市五福
「富山さくらの名所70選」のなかのNO. 27「神通川左岸堤防」
3. 調査内容 神通川左岸堤防にあるソメイヨシノ165本の状態調査
4. 調査者 一般社団法人日本樹木医会 富山支部
5. 診断 樹木の育成状況を [0(良)] から [4(枯死状態)] の5段階評価
6. 診断結果 段階評価 [3(著しく不良)] 1本、[2(不良)] が9本の10本を発見
7. 対応 段階評価 [3] の1本を含め、倒木の恐れのある5本について近日伐採予定
その他は樹木医の指導を受けて枯枝等を剪定予定

状態調査の様子



樹勢評価:不良(倒木の危険有り)



根元から幹にかけて欠損・腐朽



根元にがんしゅ病を確認



大枝等の枯れ枝は歩行者等の安全のため、除去が必要